

イナガキフォンの王子様

『TNX』屈指のイロモノ・アウトフィット
——イナガキフォン。本ストーリーは、この
ガラクタポケットロンをめぐる、とある陰謀
と恋の物語だ。

(掲載日：2014.10.5)

プレアクト情報

PRE-ACT INFO

■シナリオ基本情報

▼作者

あるば (twitter : @Alba_gard)

▼プレイヤー人数

3～5人

▼想定プレイ時間

4～5時間

▼シナリオタグ

ストリート、稲垣光平、ネヴァーランド

●このシナリオについて

本作はコミカルな要素を揃えつつも、安定したスタンダードなシナリオ展開で初心者にもオススメのシナリオだ。

コンベンションなどの場でも重宝するだろう。

●シナリオレギュレーション

本シナリオの想定レギュレーションを以下に記載する。使用するデータの変更やRLが調整を行った場合、改めてレギュレーションを提示すること。

▼使用経験点

0～50点

▼達成値制限

ゲストの最大達成値は22である。ただし、支援によりこれを超えることがある。

▼スタイル制限

特になし

■アクトトレーラー

キャスト作成の前に、以下のアクトトレーラーを読み上げること。

それは、安物のポケットロン。
曰く、開発費はN○VA市民の血税。
曰く、謎のアプリが行政府に個人情報を送信している。
そして、たまに爆発する。
多少高くても千早製を買うべきだと、誰もが忠告する。
司政官の名を冠するガラクタ——イナガキフォン。

しかし、そんな代物が、小さな恋の橋を架けることもある。

ひとりの新人アイドルのもとに届く、不思議なメッセージ。どこの誰かもわからない。

けれど、その言葉からにじむ、あたたかな人柄に少女は惹きつけられる。

彼のリアルに繋がる手がかりはただひとつ。

差出人のハンドルは——。

トーキョーN○VA THE ACCELERATION

『イナガキフォンの王子様』

かくて運命の扉は開かれた。

改訂情報

14.11.9 第1改訂
(誤植修正、バランス調整)

■キャスト作成

プレアクトシート（アクトトレーラー、ハンドアウトなど）を参考にキャストを作成すること。

●クイックスタート

本シナリオでは、以下のサンプルキャストを使用することを推奨する。

- 『①フェイト』：不屈の探偵（『TNX』P83）
- 『②ニューロ』：ニューロキッズ（『TNX』P98）
- 『③イヌ』：正義の猟犬（『TNX』P84）
- 『④トーキー』：遊撃記者（『TNX』P89）
- 『⑤レッガー』：任侠剣士（『TNX』P93）

●プレイヤー人数が4人以下の場合

プレイヤーが4人の場合は『⑤レッガー』を、3人の場合は『④トーキー』と『⑤レッガー』を抜くこと。

●必要な神業

ゲストが使用する即死系神業だけでキャストが死亡することを防ぐため、キャスト全員で3個以上（3人の場合は2個以上）の防御系神業が必要だ。

また、^{トータル}《^{デウス・エクサ・マキス}真実》^{パニッシュ}《^{サイレンス}電脳神》に使用方法が想定されている。《制裁》によってゲームを有利に進めることができる場面がある。

●主に使用する技能

本シナリオの情報収集で主に使用する社会技能は、〈社会：ストリート、警察、テクノロジー〉などである。

■キャスト間コネクション

キャスト間のコネは以下の通りに取得する。

『①フェイト』→『②ニューロ』→『③イヌ』→『④トーキー』→『⑤レッガー』→『①フェイト』

アクトハンドアウト

各キャストには下記の設定が推奨・あるいは追加される。
キャスト作成時によくプレイヤーと相談すること。

- ①『フェイト』：フリーランスの探偵
- ②『ニューロ』：フリーランスのハッカー
- ③『イヌ』：ブラックハウンド機動捜査課
- ④『トーキー』：フリーランスの記者
- ⑤『レッガー』：河渡連合のヤクザ

②推奨スタイル：ニューロ

SCENARIO HANDOUT

コネ：“泣き虫”リーヴィア

推奨スト：感情

キミの友人、ネヴァーランドのリーダーであるリーヴィアが相談事を打ちかけてきた。近頃、夢島の近辺に、メガ・コーポの非合法部隊がうろついており、子ども達が怯えているのだという。彼らはブラックチョコレートという宝物を探し回っているらしい。

【PS：ブラックチョコレートを探す】

④推奨スタイル：トーキー

SCENARIO HANDOUT

コネ：結城あや

推奨スト：外界

災厄と呼ぶもの、ブラックチョコレート。それはどこにでも転がっている都市伝説のひとつ……そのはずだった。しかし、NOVA行政府の検閲によって、噂話のすべてはウェブから削除された。彼らはなにを隠そうとしているのだろうか。トーキーとしての本能がうずいた。

【PS：NOVA行政府のスクandalを暴く】

①推奨スタイル：フェイト

SCENARIO HANDOUT

コネ：シュシュ

推奨スト：理性

ウェブでしか面識のない「わたしの王子様」を探してほしい……今回、キミのもとに舞い込んできたのは、そんなロマンチックな依頼だった。依頼人は現在売り出し中の新人アイドル、シュシュ。手がかりはただひとつ、「ガッキー」というハンドルのみ。

【PS：王子様を見つけ出す】

③推奨スタイル：イヌ

SCENARIO HANDOUT

コネ：真璃花・ブロックマイアー

推奨スト：外界

氷の静謐の能天使が、NOVAに潜伏している。捜査を開始しようとした矢先、NOVA行政府の真璃花が、直々に機動捜査課に激励にやってきた。彼女は一刻も早く、この能天使を始末しろと、隊員達に食って掛かる。この事件の裏になにかあるのだろうか。

【PS：真教浄化派のテロを阻止する】

⑤推奨スタイル：レッガー

SCENARIO HANDOUT

コネ：河渡白夜

推奨スト：理性

近頃、カーライルの兵隊が、アサクサにまで足を伸ばしている。噂ではブラックチョコレートというアウトフィットを探しているらしい。奴らがどんなシノギで稼ごうと構わないが、河渡連合のシマに土足で踏み入ってもらっては困る。キミは河渡白夜の頼みで、調査を始めた。

【PS：ブラックチョコレートの謎を追う】

RL用テキスト

TXT 4 RULER

■ストーリー

N○V A 司政官、稲垣光平のイナガキフォン（『TOS』P122）には、N○V A 行政府が収集したN○V A 市民の個人情報が記録されている。しかし、稲垣光平はそのポケットロンを紛失してしまった。

稲垣光平のイナガキフォンを拾ったのは、ネヴァーランドの少年、ルイ。イナガキフォンの個人情報から、新人アイドル、シュシュのアドレスを発見した彼は、稲垣光平のアドレスを使って、彼女とプライベートなメールのやりとりを始める。

しかし、稲垣光平のイナガキフォンにおさめられているのは、N○V A 市民の個人情報だけではなく、N○V A 行政府の機密情報の詰まったイナガキフォンを狙い、テラウェアのナンバーズ、カーライル、そして真教浄化派までもが少年を探し始める。

そんな中、『①フェイト』はシュシュから、ウェブでしか面識のないファン（ルイ）の搜索を依頼される。

幾多の妨害をくぐりぬけ、キャストはルイを救い出す。しかし、真教浄化派の能天使、ホワイトバレンタ

インは、ネヴァーランドの子供達を人質にとり、稲垣のイナガキフォンを渡すよう迫る。

真教浄化派は、司政官のアクセス権限を利用して、戦略ミサイル潜水艦を乗っ取ろうとしていたのだ。

キャスト達が、真教浄化派のテロ計画を止めることができたなら、アクトは終了する。

■クライマックスへの条件

「●イベント6：トリック・オア・チョコレート」終了後、キャストがネヴァーランドを訪れるとクライマックスになる。

■RL 用バランス調整ガイド

本シナリオを遊ぶ上での注意点やバランス調整などの最新情報が、以下のサイトに公開されている。

RL はプレイ前にご一読いただけると、よりスムーズにアクトを運営できるだろう。

<http://ikefukurou.sakura.ne.jp/alba/?p=447>

オープニングフェイズ

OPENING PHASE

●オープニング 1：リーヴィアの悩み

シーンプレイヤー：『②ニューロ』

登場：不可

◆解説

『②ニューロ』のオープニング。リーヴィアが『②ニューロ』に相談事を持ちかけるシーン (*)。

◆描写

リーヴィアはいつもどおり、泣き出す寸前のような、困り顔だ。なにかまた、心配事を抱え込んでいるのだろうか。

▼セリフ：リーヴィア

「あ、『②ニューロ』。ごめんね、急に呼びだしちゃって」「あのね、最近、夢島のまわりで武器を持った人達がうろついてるの」

「たぶん、どこかのメガ・コーボの兵隊さんなんだと思う……。武器をもってうろついてるから、小さな子供達が怯えちゃって」(*)

「外に働きに出てる男の子達が聞いたの。なんだかね、ブラックチョコレートってものを、探してるんだって」「女の子や小さな子達は昼間でも外に出なくなっちゃったし、男の子達は力づくで追い出してやるって

息巻いてて……。わ、わたしどうしたらいいのかなあ。

『②ニューロ』はどう思う……？」

（『②ニューロ』が調べてみると言った）「あ、ありがとう……。えへへ、やっぱり『②ニューロ』は頼りになるね。プロに頼むんだもん。ちょっとだけど、ちゃんとお礼もするね」

◆結末

リーヴィアはなけなしの1シルバー(1報酬点)を『②ニューロ』に差し出す。リーヴィアのために、調査を開始したならば、シーンを終了する。

ネヴァーランドのリーヴィア

リーヴィアは、夢島にある孤児達の楽園、ネヴァーランドのリーダーだ。ネヴァーランドには原則的に18歳以上の大人は立ち入ることはできない。リーヴィアとどこで話すべきかは『②ニューロ』の設定に左右されるだろう。

キャストが18歳未満、あるいはネヴァーランド出身などであれば、ネヴァーランドに赴いて、会話をすればよいだろう。キャストが18歳以上であったり、あまり出歩かない設定であるようならば、ウェブでの会話として演出するとよい。

警戒する子供達

レッドエリアではXランクの子供達を狙った人さらいは珍しくない。企業が、違法な実験のために、ストリートチルドレンを集めるケースは後をたたない。そのため、今回のメガ・コーボの非合法部隊も、そういった手合ではないかと子供達は警戒している。

●オープニング 2：カーライルの胎動

シーンプレイヤー：『⑤レッガー』

登場：不可

◆解説

『⑤レッガー』のオープニング。河渡白夜が『⑤レッガー』と呼び出し、カーライルの動向について調査を依頼するシーン。

白夜の依頼は第一にブラックチョコレート謎を解明すること。第二にそれがカーライルの利益にならないようにすることである。ブラックチョコレートそのものは必ずしも持ち帰らなくても構わない。ブラックチョコレートの処遇について、白夜はキャストの判断を信用する。

◆描写

アサクサのバー……薄暗い店内の最奥の席で、白夜はキミを待っていた。河渡連合のナンバー 2 はキミのために一杯注文し、そして話を切り出した。

▼セリフ：河渡白夜

「昨日、墨田橋下でカーライル・シンジケートの構成員と、うちの若いのが小競り合いになったって話、聞いているか？」

「なんでも連中は、ブラックチョコレートというアウトフィットを血眼になって探しまわってるらしい。カーライルのシマだけじゃない。三合会の支配する中華街や、このアサクサにまで鼻先を突っ込んできている始末だ」

「奴らがどんなシノギで稼ごうがかまわんさ。だが、だからといってうちのシマに土足で入ってこれちゃメンツが立たねえ。わかるだろ？ ちょっと調べてみてくれよ」

「俺達が蚊帳の外なんて、さびしい話じゃないか。そんなにうまい話なら、俺達もぜひ、おこぼれをいただきたいね。そうだ。どうせなら、そのブラックチョコレートとやらを、おまえがかっさらっちまってもいい。ははっ、連中の伏え面が目には浮かぶね……」

◆結末

河渡白夜は調査費として『⑤レッガー』に 1 ゴールド (5 報酬点) を差し出す。『⑤レッガー』が調査を開始したならば、シーンを終了する。

●オープニング 3：疾風怒濤の稲垣レディ

シーンプレイヤー：『③イヌ』

登場：不可

◆解説

『③イヌ』のオープニング。暴走課長レイから、真教浄化派のテロを阻止するように指示される。しかし、そこに突然やってきた真璃花・ブロックマイアーが割って入る。

◆描写

ブラックハウンド機動捜査課のオフィスで、ブリーフィングが行われている。居並ぶ隊員達の前で、暴走課長レイが壁面のディスプレイを指し示した。

▼セリフ：レイ

「じゃあ、次の仕事だ。ゴーストハウンドの情報網に、真教浄化派の能天使が N◎V A に潜伏中との情報がひっかった。ハンドルはホワイトバレンタイン」「奴らの目的はわからないけど、ただの観光ってわけじゃないだろう。このヤマは……『③イヌ』。おまえに任せる。奴らが動きだす前に、しょっぴいてやれ」

◆描写 2

「甘い、甘いですわ！ そんなことでは、N◎V A の平和を守ることではできませんわ！」

その声とともに、オフィスの扉が開け放たれる。そこに立っているのは、黒服の男達に護衛された女性 (*)。彼女はすかさずと無遠慮にレイに近寄り、あっけにとられているイヌ達を叱責した。

▼セリフ：レイ

「な、なんだよ、突然！ 会議中だぞ！」
(小声で『③イヌ』に)「真璃花・ブロックマイアー……たしか司政官付きの秘書だったよな。稲垣機関の中核メンバーだって噂だぜ」

▼セリフ：真璃花・ブロックマイアー

「いいですか、ブラックハウンドの皆さん。奴らは稲垣様が築き上げたこの N◎V A の繁栄を脅かす危険因子なのです。屑です。害虫です。一匹残らず、駆逐しなければなりません」

(なにか質問しようとした)「口答えはおやめなさい！」

ブラックハウンドは稲垣様の施政を手助けするためにあるのですよ。なにがご不満ですか？ 予算？ なら、行政府が都合致しますわ。とにかく絶対にあの女を血祭りにあげてくださいまし！」(1 プラチナムを口座に振り込む)

◆結末

真璃花・ブロックマイアーは嵐のようにまくして、ブラックハウンド基地を去っていった。調査費としては破格の 1 プラチナム (10 報酬点) が都合される。『③イヌ』が調査を開始したならば、シーンを終了する。

真璃花・ブロックマイアー

真璃花・ブロックマイアーは N◎V A 行政府の秘書長だ。『TNX』P59 参照。ブラックハウンドにホワイトバレンタインの始末を頼んだのと同時に、稲垣機関を使って、ブラックチョコレートを捜索している。

●オープニング 4: スイート・スクープ

シーンプレイヤー: 『④トーキー』

登場: 不可

◆解説

『④トーキー』のオープニング。結城あやが『④トーキー』にブラックチョコレートの調査を依頼する。

◆描写

雑然と資料が積まれたマリオネット、チャンネル99のオフィス。その最奥のデスクで、トロンを覗きこんでいた結城あやが振り返った。

▼セリフ: 結城あや

「ねえ、ブラックチョコレートって聞いたことある?」「最近、ウェブで噂になってたの。それはN◎V Aの……いいえ、ニューロエイジの運命を左右する禁忌のアウトフィットだって」

「盾唾もの話だって笑う? でも、昨晚、ブラックチョコレートについてのログがウェブから一斉に削除されたの。N◎V A行政府の検閲だね」

「この件の背後で、動いているのは稲垣光平の私設部隊、稲垣機関よ。都市伝説以上のなにかがあるって思わない?」

「いつもの司政官のスキャンダルとは違うわ。今度はきつと……とびっきりよ」

◆結末

結城あやは3シルバー（3報酬点）を渡す。『④トーキー』が調査を開始したところで、シーンを終了する。

●オープニング 5: 王子様探し

シーンプレイヤー: 『①フェイト』

登場: 不可

◆解説

『①フェイト』のオープニング。シュシュが『①フェイト』のもとを訪ね、ガッキーの搜索を依頼するシーン。彼女はガッキーの素顔をなにひとつ知らない。ただ、ウェブでのやりとりから、彼に対して憧れを抱いている。

◆描写

その少女は、見るからに怪しい扮装で、探偵事務所戸口に立っていた。でっかいサングラスに、目深に被ったキャップ帽……。

こんな格好で街をうろつく奴は、犯罪者でなければ芸能人に違いない。

▼セリフ: シュシュ

「はじめまして。わたし、シュシュっていいます。一応、アイドルなんですけど……知ってます?」(*)
(知ってる)「わあ! どうしよう。わたしやっぱり、有名人になっちゃってたんだ~! 変装用にサングラス買ったかいたあったかも」

(知らない)「しょんぼり……。わたし、やっぱりダメ

ダメなアイドルなんです。わたしを認めてくれるのは、やっぱりあの人だけなのかも」

「あの、探偵さん。わたしの王子様を探してほしいの!」「彼と面と向かって、会ったことはないんです。素顔も、本名も、どんな人なのかぜんぜん知らない。わかって

いるのは、ガッキーっていうハンドルだけ」「きっかけは2ヶ月前、私のアドレスにファンレターを送ってくれたんです。事務所の窓口にはファンレターがいくつも来ていたけど、わたしのプライベートのアドレスにきたのは、彼がはじめてでした。それで、ちょっと興味をもったんです。何通目かのメッセージに返信して……それが、はじまりだったんです」

「ライブがうまくいかなかった時も、プロデューサーさんに叱らちゃってしょんぼりな時も、彼は私にそっと寄り添って、支えてくれた……そして、彼はわたしにとって王子様になったの。きゅっ。こっ、これ以上は秘密なの~!」(くねくねと身をよじる)

「でもね、ここ1週間。ガッキーがイントロンしてないの。毎日、お話してたのに!」

「おねがい、ガッキーを探して! 彼になにかあったらと思うと、わたしもうこの胸が張り裂けそうなんです」

「こんなこと、プロデューサーさんには絶対頼めません。アイドルは恋愛禁止だって、うるさいんだもの。でも、この乙女心はもう止められないの! おねがい、探偵さん!」

「わたし、プロデューサーさんにお休みをもらってきました。ガッキーが見つかるまで、不返転の覚悟です!」(*)

◆結末

シュシュは『①フェイト』に1ゴールド（5報酬点）を差し出す。『①フェイト』が依頼を承諾すると、シュシュと『①フェイト』はチームを組む。シーンを終了する。

シュシュの知名度

アイドルとしてのシュシュについて『①フェイト』が知っているかどうか、〈社会: 企業、メディア〉で判定してもよい。判定に成功した場合、達成値に応じて、シュシュの情報項目を伝えること。

「不返転の覚悟です!」

ここからシュシュは、基本的に『①フェイト』とチームを組んで、同行しようとする。ただし、『①フェイト』の任意で、チームの解消は行える。

No Image

■シュシュ

エキストラ

▼解説

「この乙女心はもう止められないの! おねがい、探偵さん!」

N◎V Aで売り出し中の新進気鋭のアイドル。頭の髪飾りがトレードマーク。

一見、清楚な女の子らしい正統派アイドルだが、こと恋愛に関しては押し強く、猪突猛進なところがある。

今は、ウェブで出会った王子様が、彼女のエネルギー源だ。

▼神業

使用しない。

リサーチフェイズ

RESEARCH PHASE

●イベント1：王子様は稲垣光平？

条件：『①フェイト』が情報【ガッキー】の項目をすべて入手した。

シーンプレイヤー：『①フェイト』

登場：〈N◎VA、ストリート〉／SR：イエロー

◆解説

シュシュが『①フェイト』と共に、稲垣光平を待ち伏せるシーン。最初は恋心に胸をふくらませていたシュシュだが、稲垣光平の素顔をみて幻滅する。

◆描写1

キミはシュシュに連れられて、稲垣がよく来るというアンモニア・アベニューの一角に張り込んだ。

キミ達が陣取ったのは、ユニバース・ラウンジのテラス席。その視線の先には、いかにもいかがわしい歓楽街の入り口がある。

サングラスをかけたシュシュは、音を立ててコーヒーフロートをすずた。

▼セリフ：シュシュ

「まさかあのガッキーが、悪名高い司政官、稲垣光平だなんて……」

「で、でも、世間の評判なんてあてになりませんよね！

粗野な振る舞いの下に、センチメンタルな素顔を隠しておじさま……うん、なんだか素敵かも！」

◆描写2

その時、アンモニア・アベニューの空気が、一瞬に変わった。ざわめく人々の視線の先には、このイエローエリアには似つかわしくない、厳しい黒服のカブト達。要人警護のSPだ。「げははははは！ おい、どけ貧乏人ども。司政官様に道をあけな！ なんだ、文句があるってのか？ おまえら市民は黙って、俺に税金を貢いでればいいんだよ」

大名行列の中央でそうのたまう男……それはN◎VA司政官、稲垣光平その人だった。両脇には派手な衣装のマネキンをはべらせている。

▼セリフ：稲垣光平

「げへへ、ねーちゃんは司政官様なんてかたくなしく呼ばなくたっていいぜ。親しみをこめて『ガッキー』って呼んでくれ。それでこのあと……な？ わかってるだろ？ 嫌とは言わんよな？」

「ん、んん？ そ、そこにいるサングラスは、ひょっとしてシュシュちゃん!? おい、どけ。マネキン！ 汚らしい商売女風情が、俺様の柔肌に手を触れていいと思ってんのか！ シュ、シュシュちゅわ〜ん♪」(隣のマネキンを押しのけ、シュシュに抱きついてくる)(シュシュとのやりとりについて尋ねる)「あ、ファンレター？ ……お、おう。俺はいつだってシュシュちゃん

んのことを愛してるからな」

(ブラックチョコレートについて尋ねる)「ブラックチョコレート？ なんだそりゃあ」

▼セリフ：シュシュ

「う、嘘です〜！ この人がガッキーなわけありません！ なにかの間違いに決まっていますっ」

「思いつきり、世間の評判どおりの人じゃないですかあ！ うう。思わず、ぞわわって鳥肌たちちやいました」

「き……きっと、ガッキーはなにかやむにやまれぬ事情で、司政官のアドレスを使っただんです！ そうに決まっています！ その、そりゃあ事情はわかりませんけど……きっととんでもない陰謀に巻き込まれて困っているんです！」

◆結末

このシーンに登場したキャストはキーワードリンク【稲垣光平のなりすまし】を得る。もうひとりのガッキーの正体を探ることになる。シーンを終了する。

●イベント2：鉛の兵隊

条件：『⑤レッガー』が情報【稲垣のイナガキフォン】の情報項目をすべて入手した。

シーンプレイヤー：『④トーカー』

登場：〈N◎VA、ストリート〉／SR：イエロー

◆解説

ブラックチョコレートを狙うカーライルの兵隊が、キャストに襲撃をかける。『⑤レッガー』がいない。展開上、適当でない場合は、他のキャストをシーンプレイヤーにすること。

カット進行が発生する。敵はキャストの人数と同じ数のカブトワリ・トループ。人数はそれぞれ20人とし、ふたつのエンゲージにわけて、近距離に配置する。トループのデータは『TNX』P288を使用する。

◆描写

調査を進めるキミを、黒服の男達を取り囲む。明らかにカタギではない。

▼セリフ：カーライルの兵隊

「ブラックチョコレートに手を出すな……競争相手がこれ以上、増えちゃ、困るんでね」

(倒された)「あれを狙ってるのは我々だけじゃない。後悔することになるぞ。あれはニューロエイジを揺るがす禁忌だ」

◆結末

カーライルの兵隊を撃退したならば、シーンを終了する。

●イベント3：夢島搜索

条件：ネヴァーランドの少年のアドレスに向かった

シーンプレイヤー：『②ニューロ』

登場：〈N◎VA、ストリート〉／SR：レッド

◆解説

夢島でナンバーズ達は、ブラックチョコレートを探している。キャスト達は彼らに先んじて、ルイを見つけ出さなければならない。

テラウェアの非合法部隊に先んじて、ルイと接触するためには、F S判定で成功する必要がある。また、F S判定は、適切な神業によって解決できる。《脱出》^{エクソダス}《突破》^{ブレイクスルー}などだ。

◆描写

木更津湖の南沿岸に広がる廃墟……夢島。スクラップで覆われた街並みに、テラウェアの非合法部隊が展開している。

その様子を“泣き虫”リーヴィアと子供達が、不安そうに見守っている。

▼セリフ：“36”孔明

「このくず鉄の山のどこかに、ブラックチョコレートは眠っているのです。なにもかも踏み潰してもかまいません。どうせ、ここには未登録市民しかいないのですから」

「さあ、カーライルのゴロツキどもに先を越される前

に、アレを確保してしまいなさい！」

▼セリフ：リーヴィア

「メガ・コーボの兵隊さんが来て『ルイはどこだ』って……。あの子、いつのまにかいなくなってるし、私どうしたらいいか……」

「お願い、『②ニューロ』。あの子 را 救けてあげて！」

◆解説2

F S判定に成功すると、キャストはルイを発見する。ルイはキャスト達を警戒し、自分がガッキーであることは認めようとしない。しかし、すでに逃亡生活が限界にきていることはわかっているのて、保護する意志を見せれば、おとなしくついてくる。

◆描写2

キミ達は地下道に陰で、縮こまっている少年を発見した。憔悴した少年の手には、イナガキフォンが握られている。

▼セリフ：テラウェアの非合法部隊

「あの少年だ。追え……！」

▼セリフ：ルイ

「あなた達も僕を狙っているの……？」

「シュシュが僕を探してる……？ で、でも僕は……」

◆結末

ルイを救出した後、キャスト達は地下道を脱出する。シーンを終了する。

名称	ネヴァーランドの少年を探しだせ										制限	なし					
敗北条件	2カット経過										支援判定	〈電脳〉〈隠密〉〈知覚〉〈社会：ストリート〉					
進行値	技能										目標値	進行修正	備考				
初期	〈社会：ストリート〉										14	1	RLは〈交渉〉による代用判定を認めてもよい。				
3	〈隠密〉										8	1					
6	〈運動〉										20	1					
9	〈知覚〉										10	1	視覚に関連するアウトフィットが有効。				
進行値 カウンター	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		13	14	15		
	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
<div><div><p>内容：夢島の瓦礫の中に隠れた少年を救出する判定。しかしテラウェアの非合法部隊が少年の搜索を進めている。彼らの目をかいくぐり、先んじて少年を見つけなければならない。</p><p>初期ではまず夢島の住人から、少年の行方や隠れ場所について聞き込みを行う。</p><p>・イベント</p><p>進行値3：少年が隠れていると思しき、地下道へと入口を発見した。しかし、すでにナン</p></div><div><p>バーズが部隊を展開、一角を封鎖している。</p><p>進行値6：ここに広がる光景は、かつてメガ・コーボが夢見た絢爛な都市計画の末路。崩落した天井の下に、瓦礫の山が築かれている。探索は困難を極めるだろう。</p><p>進行値9：夢島の地下を、蜘蛛の巣のように広がる迷宮。数メートル先も見通せない闇の中で、少年は息を殺し、隠れている。</p><p>敗北：つづくイベント4でルイが真教浄化派の手に渡る。そのままにもしなければ、お</p></div><div><p>よそ12時間後にN◎VAはミサイル攻撃によって壊滅する。キャストが神業などによって真教浄化派のアジトを調査して、計画を阻止することは可能かもしれない。その場合でも、ホワイトバレンタインはルイとその仲間達を《天罰》によって洗脳し、人質にとる。</p><p>※このFS判定は5人参加を想定している。参加できる人数がひとり減るごとに「敗北条件」のカットを+1する。</p></div></div>																	

●イベント4:チョコレート・トライアングル

条件: イベント3の直後

シーンプレイヤー: ルーラーシーン

◆解説

夢島の瓦礫の中で、キャスト達を追うテラウェアとカーライル。そこに真教浄化派が現れ、鴨川千兵衛が《タイムリー》で設置した爆弾によって地下道を破壊し、敵対勢力を壊滅させる。(?)

◆描写

夢島の地下深く、瓦礫に埋もれた地下街は、静寂に包まれていた。曲がり角で行き会った3つの勢力が、互いに銃を突きつけ合っている。テラウェアの非合法部隊、カーライルの殺し屋達、そして稲垣機関の作業員……。一触即発の緊張感が、淀んだ空気にほとぼしっている。

▼セリフ: テラウェアの非合法部隊

「くそ! あの少年、いったいどこへ行ったんだ」

▼セリフ: カーライル

「おい、ブラックチョコレートはどこだ!?!」

▼セリフ: 真璃花・ブロックマイアー

「お待ちなさい。ブラックチョコレートはもともと稲垣さまのものです。まったく、盗人猛々しい!」

「あ、あの女! 稲垣様を出し抜こうとする浄化派の小娘、よくものうのうと顔を見せたものね! おまえ達、あいつを撃ちなさい!」

▼セリフ: 鴨川千兵衛

「げへへ。それじゃあ、姉御。やっちまいますよ」

◆描写2

その瞬間、地下道が鳴動をはじめめる。うろたえる三勢力の頭上に、無数の瓦礫が降り注いだ。

その光景を、頭上から眺めるひとりの少女。

▼セリフ: ホワイトバレンタイン

「たいしたものね。私達がいくら探してもわからなかった、ブラックチョコレートの持ち主を割り出したんだもの……だから、もうお眠りなさい」

「ルイっていうのね……ふふ、かわいい男の子じゃない。こんなにも私達を振り回してくれるなんて、見た目に似合わず小悪魔だわ」

「だいじょうぶ。子供はおやつの時間になれば、お腹をすかせて、おうちへと帰ってくるものよ」

◆結末

一時間後、ネヴァーランドにひとりの少女がやってきた。先ほど爆発が起きた方角から歩いてきた彼女は、リーヴィアに抱きつき、涙を流す。

「カーライルとテラウェアの人達が撃ち合いをはじめて……ここまで必死に逃げてきたんです。お父さんもお母さんも爆発に巻き込まれて……。お願いです。私をここに置いてください!」

うつむいた少女の顔には、妖艶な笑みが浮かんでいた。

●イベント5: 王子様の真実

条件: ルイに《真実》を使う

シーンプレイヤー: 『①フェイト』

登場: (N◎VA、ストリート) / SR: イエロー

◆解説

シュシュとルイを引き合わせ、《真実》を使うシーン。

場所に指定はないが、もしも案がないようであれば『①フェイト』の事務所がよいだろう。

◆描写

ルイの安全は確保した。しかし、それだけでは『①フェイト』の依頼は達成できない。彼がシュシュに対して、自分の正体を認めることで、はじめて王子様の搜索という仕事が完了するのだ。

救出されて以来、ずっとうつむいていた少年は、そっと口を開いた。

▼セリフ: ルイ

「そうだよ。僕がガッキーだ……」

「知らなかったんだ。拾ったポケットロンが、まさか司政官のだったなんて。いつもどおり、ポケットロンのデータを洗って、故買屋に流すつもりだった。でも、あの中にシュシュのアドレスがあったんだ」

「ポケットロンを捨てればいいってことは、わかってるんだ。でも、これでシュシュとの絆がなくなっちゃうのかと思うと……」(*)

「あの、ごめんなさい。怒った……?」

「探偵さん。ば、僕、死刑になっちゃうの……?」

▼セリフ: シュシュ

「こ、このちっちゃな男の子が、わたしの王子様……? そんな……わたしの初恋がぁ……」

「ふふ、怒ってなんかいませんよ。ありがとう、ルイ。わたしのファンでいてくれて。無事でよかった」

「よければ、あなたの本当のアドレスを教えてください。わたしとお友達になりましょう!」

◆描写2

シュシュはそっと少年を抱きしめる。王子様探しという依頼は、無事に果たせたようだ。シーン終了。

鴨川千兵衛の《タイムリー》

キャストが3人以下の場合にはダイナソーが《脱出》を使用し、ホワイトバレンタインと共に崩落から、離脱する。

ルイの行動

ルイはおよそ2ヶ月前に稲垣のイナガキフォンを拾い、シュシュとやりとりをするようになった。しかし1週間前に、自分がテラウェアやカーライルに狙われていること気づき、夢島の地下に潜伏した。今の彼は大人達に連れ回されたことで、すっかり怯えている。

No Image

■ルイ

エキストラ

▼解説

「あなた達も僕を狙っているの……?」

ネヴァーランドで暮らす、Xランクの少年。廃棄されたトロンや電化製品を修理し、故買屋に流すことで生計を立てている。ウェブで偶然見つけたシュシュのライブ映像を見て、彼女のファンになった。

偶然、稲垣のイナガキフォンを拾ってしまったことから、複数の勢力に狙われることになる。

▼神業

使用しない。

●イベント6:トリック・オア・チョコレート

条件: イベント5の後

シーンプレイヤー: 『②ニューロ』

登場: (N◎VA、ストリート) / SR: イエロー

◆解説

イベント5の直後となるシーン。リーヴィアを人質にとったホワイトバレンタインから、ブラックチョコレートを送るよう通信が入る。

◆描写

その時、稲垣のイナガキフォンに着信が入った。リーヴィアのアドレスからだ。電話に出ると、艶かしい少女の音が響く。

▼セリフ: ホワイトバレンタイン

「どうやら、最後に残ったのは私達とあなた達だけのようね」

「ネヴァーランド、いいところね。このけがれた時代にしては、上等の住処だわ。みんな、あたたかく私のことを迎え入れてくれたのよ。ええ、本当に、私のためなら命だって投げだしてくれそうよ」

「でも、ひとつ足りないものがあるの。ここは子供の国だもの、あとはおいしいお菓子があれば、完璧だって思わない？」

「取引よ。子供達の命が惜しければ、ブラックチョコレートを持って、ネヴァーランドまで来なさい」(*)

▼セリフ: ルイ

「そんな、僕のせいでネヴァーランドのみんなが……」

▼セリフ: シュシュ

「お願いです、探偵さん。ルイの家族を守ってあげてください!!」

◆結末

メッセージを伝えると、電話は一方向的に切れる。

S P Sのルールを採用している場合、キャスト全員に【S P S: ネヴァーランドの子供達を守る】を提示し、シーンを終了する。

キャスト達がネヴァーランドに向かったら、クライマックスフェイズへと移行する。

■情報項目

最初から情報収集可能なキーワードは以下の通り。

『①フェイト』: シュシュ、ガッキー

『②ニューロ』: ブラックチョコレート、メガ・コーボの非合法部隊

『③イヌ』: ホワイトバレンタイン、稲垣機関の動向

『④トーキー』: ブラックチョコレート、稲垣機関の動向

『⑤レッガー』: ブラックチョコレート、カーライルの動向

◆シュシュ

〈社会: 企業、メディア〉〈コネ: シュシュ〉〈信用〉

10 CME からデビューした新人アイドル。歌もダンスも卓越しているとはいえないが、元気なとりえ。

12 トレードマークはおおきな水玉の髪かざり。そっちが本体ではないかとの噂があるが、事実無根である。

◆ガッキー

〈社会: テクノロジー〉〈電腦〉

10 新人アイドル、シュシュにファンレターを送ってきた謎の人物。その文面からは、優しい人柄がにじんでいる。

12 ファンレターや会話のログには、ガッキーの正体特定できそうな情報は、ほとんどない。

16 ファンレターは稲垣光平のアドレスから送られている。しかし、その知性と思いやりを感じさせる文面はとても稲垣光平の手によるものとは思えない(【稲垣光平とアイドル】)。

18 稲垣光平は毎週、アンモニア・アベニューのいかわしいお店に顔を出している。はりこんでいれば、簡単に会えるだろう。(*)

◆ブラックチョコレート

〈社会: ストリート、企業〉

14 N◎VAで暗躍するいくつもの組織が狙う、謎のアウトフィット。N◎VAを滅ぼしかねない、危険な情報が詰まっている。ストリートのどこかにあるらしい。

16 『②ニューロ』『④トーキー』『⑤レッガー』がブラックチョコレートの情報を追っている。

18 その正体は不明だが、稲垣光平に縁のある品だという。(【稲垣光平とブラックチョコレート】)

◆メガ・コーボの非合法部隊

〈社会: ストリート、企業〉

10 【ブラックチョコレート】を探している。

12 N◎VAのあちこちで目撃されており、カーライルとも幾度か衝突した(【カーライルの動向】)。現在では木更津湖周辺を重点的に搜索しているようだ。

14 部隊の所属はテラウェアだ。“36”孔明が、指揮している。(*)

◆ホワイトバレンタイン

〈社会: ストリート、警察、社交界〉

12 真教浄化派の能天使。少女型の全身義体に入っているが、本当の年齢は不明。

16 【ダイナソー】【鴨川千兵衛】という仲間がいる。

子供たちの命が惜しければ

仮にイナガキフォンを破壊した場合でも、その残骸さえあれば、〈タイムリー〉によってデータを復元できる。つまり、ホワイトバレンタインがキャストを扱うことにはわりはないわけだ。その上でネヴァーランドの子供達は死亡する。キャストが破壊を試みようとした場合、このことを告げること。

稲垣光平のいかわしいお店

『①フェイト』がこの情報を得ると、隣のシュシュが「司政官に会ってたしかめましょう! ラブは拙速を尊ぶのです!」と騒ぎ出す(チームを解消していた場合は、電話をかけてくる)。

“36”孔明

テラウェアの非合法部隊ナンプアーズの一員。【TOS】P26参照。今回のシナリオではエキストラとして扱う。このことは、孔明の名前が出た時点でプレイヤーに伝えるとよい。

- 18 もともとは軌道人だったが、浄化思想に染まり、地上に追放された。【ブラックチョコレート】と呼ばれるアウトフィットを奪取するために、N◎VAに潜伏中。

◆稲垣機関の動向

〈社会：ストリート、警察〉

- 12 【ブラックチョコレート】というアウトフィットを探している。
- 16 【ブラックチョコレート】はもともとN◎VA行政府が開発した。しかし、不慮の事故によって流出してしまった。稲垣機関は大慌てでこれを回収しようとしている。

◆カーライルの動向

〈社会：ストリート、警察〉

- 12 近頃、カーライルはストリートのあちこちを出入りしている。【ブラックチョコレート】というアウトフィットを探しているようだ。
- 14 【メガ・コーポの非法部隊】と幾度か衝突している。

◆稲垣光平とブラックチョコレート

〈社会：ストリート、警察〉〈コネ：稲垣光平〉

- 12 トーキョーN◎VAの悪名高い司政官。職権乱用と汚職……あらゆる悪徳に手を染めた男として、知られている。
- 16 稲垣光平は2ヶ月ほど前に、ポケットロンを紛失した。本人はさほど気にしていないが、稲垣機関がやっきになって探している（【稲垣のイナガキフォン】）。
- （『①フェイト』が「ガッキー」を調べた）
- 『①フェイト』という探偵が、稲垣光平の身边を嗅ぎまわっている。

◆稲垣光平とアイドル

〈社会：ストリート、メディア〉〈コネ：稲垣光平〉

- 12 トーキョーN◎VAの悪名高い司政官。実はかなりのアイドル好き。メロディのような大物アーティストから、世間に認知されていないアイドルのたまごまで、くまなくチェックしている。（*）
- 14 ウェブでは【ガッキー】というハンドルを使用している。
- 16 なぜかアイドルのプライベートなアドレスを把握しており、芸能関係者の間で警戒されている。

◆稲垣光平のなりすまし

〈社会：テクノロジー〉〈電腦〉

- 12 なんらかの方法で稲垣光平のアドレスをのっと

り、なりすましていると思われる。

- 18 稲垣のポケットロンを入手したなにかが、稲垣のアドレスを使用している（【稲垣のイナガキフォン】）。（*）

◆稲垣のイナガキフォン

〈社会：ストリート、警察、テクノロジー〉

〈コネ：真璃花・ブロックマイアー〉

- 10 稲垣光平が所持していた特別仕様のイナガキフォン。2ヶ月ほど前に紛失した。
- 14 稲垣のイナガキフォンの中には、N◎VA行政府の極秘情報が、やまほど眠っている。その重要性を知る者達は、イナガキフォンの形状を板チョコになぞらえ、ブラックチョコレートと呼んでいる（【ブラックチョコレートの中身】）。（*）
- 16 【イナガキフォンのありか】は稲垣機関もまだ掴めていない。しかし、各組織が血眼になって探しているため、発見も時間の問題だろう。

◆ブラックチョコレートの中身

〈社会：テクノロジー〉

〈コネ：真璃花・ブロックマイアー〉

- 14 稲垣と懇意にしていた政財界の重鎮のリスト、そして彼らの贈収賄の記録が入っている。カーライルは、これを脅迫の材料に、政財界への影響力をもつつもっている。
- 16 稲垣機関が謎のアプリによって収集した、全N◎VA市民の個人情報にアクセスすることができる。
- テラウェアが類似の（よりスマートな）システムを開発していたが、法律上の問題を解決できず、結局市販を断念した。ナンバーズは行政府の成果を奪取するために、動いている。
- 18 稲垣機関が極秘裏に保有している戦略ミサイル潜水艦へのアクセスが可能。真教浄化派の能天使ホワイトバレンタインがこれを狙っている。（*）

◆イナガキフォンのありか

〈社会：ストリート、警察、テクノロジー〉〈電腦〉

- 16 稲垣がポケットロンを紛失したのはおよそ2ヶ月前。バライ・ストリートのコスプレ風俗に行った帰り道だ。拾った人物もその日、木更津湖周辺にいたはずだ。
- 18 稲垣のイナガキフォンのセキュリティを破り、その場所を割り出すためには、《電腦神》などの神業が必要だ。
- 神業 【ネヴァーランドの少年】がイナガキフォンを所持している。現在、夢島の地下道に潜伏しているようだ。アドレスを入手する。

稲垣光平のアイドル好き

稲垣光平が、結城あやの引退コンサートで問題を起こしたエピソードはよく知られている。

ブラックチョコレート

稲垣光平というガキ大将が、懐に忍ばせているおやつ。そして、銀紙を剥けば、老若男女を虜にするチョコレートが顔を覗かせるというわけだ。もっとも、この物騒な代物は、少々ビターだが。

なお、これには稲垣機関による鉄壁のハッキング対策が施されている。しかし、稲垣は「使いづらい」と文句を言って、ほとんどの個人認証システムを切っ飛ばしていた。外からのハッキングは難しいが、実物が手元があれば、ほぼ無制限に稲垣のデータにアクセスできるだろう。

戦略ミサイル潜水艦

かつてサイバネティクスメーカーの大手、G.C.I.がN◎VAから撤退した際に、その企業軍が保有していた兵器が大量に闇市場に流れ、行方知れずになっている。この潜水艦はその中でももっとも剣呑なものひとつで、市場に出る前に行政府が没収したものだ。とはいえ、稲垣にとっても使い道がなく、廃棄するのめんどくさいので、「非常時の備え」という名目でほったらかしにされている。

◆ネヴァーランドの少年

〈社会：ストリート、警察〉

- 10 ネヴァーランドで暮らす孤児。名前はルイ。年齢は9歳。廃品を修理して故買屋に売却することで、生計を立てている。
- 12 ウェブに投稿されていたシュシュの映像を見て、彼女のファンになった。
- 16 彼は稲垣のイナガキフォンを不正に使用したことに、ひどく怯えている。Xランクである彼は、法の庇護も受けられない。自分がシュシュのメールの相手であると認めることはないだろう。『①フェイト』が依頼を達成するためには、シュシュの前で、ルイに《真実》を使う必要がある。(*)

ブラックチョコレートの入手

ルイはブラックチョコレートごと、稲垣のイナガキフォンを所持している。一見するとただのイナガキフォンで、ストラップとしてイナガキキー人形（CTL P116）がぶらさがっている。《真実》を使った後であれば、ルイはおとなしくこれをキャストに渡す。

◆鴨川千兵衛

〈社会：ストリート、警察〉

- 12 真教浄化派の協力者。稲垣機関の裏切り者で、イナガキフォンの開発に携わったタタラ。金と女にしか興味がない俗物で、《買収》によってホワイトバレンタインの仲間になった。
- 16 N○V A行政府が秘匿していた【ブラックチョコレート】についての情報を、故意に流出した。他の組織がブラックチョコレートを確保した後、横取りしようという計画だ。事態に気づいたN○V A行政府は、大慌てで彼らを始末しようとしている。

◆ダイナソー

〈社会：ストリート、警察〉

- 12 真教浄化派に協力する荒事屋。無政府主義者で、自称「N○V Aをもっとも愛する男」。N○V A軍進駐後にできた行政府を憎んでいる。
- 16 ミトラス戦争帰還兵の力ぜで、ウォーカーを操る。

クライマックスフェイズ

CLIMAX PHASE

●クライマックス1：希望の国の子供達

◆解説

ホワイトバレンタインはネヴァーランドの子供達を《天罰》によって洗脳し、人質にとっている。彼女達は稲垣のイナガキフォンを引き渡すように要求する。子供達は《天罰》の効果により、100人のマネキントループとして扱われる。なんらかの神業で《天罰》を打ち消した場合は、即座にエキストラとなる。《制裁》《天変地異》《突破》などでトループを取り除いた場合は、《天罰》を打ち消したものとして扱う。また、マネキントループを倒した場合、この《天罰》の効果は解除されるが、同時に死亡する。

以上の事を確認した後、カット進行が発生する。敵はホワイトバレンタイン、鴨川千兵衛、ダイナソー、ネヴァーランドの子供達（トループ）。

キャスト達を1エンゲージとし、ネヴァーランドの子供達（トループ）と鴨川千兵衛、ダイナソーを近距離、ホワイトバレンタインを遠距離に配置する。

◆描写

小型のアーコロジーほどもある巨大なショッピングモール……孤児達の楽園、ネヴァーランド。そこは、本来であれば大人が足を踏み入れることの出来ない禁忌の国だ。

停止したエスカレータに孤児達が座り込み、じっとキミ達を見つめている。しかし、その瞳はどこかうつろだ。

その先にふたりの男女と巨大なウォーカーが立っている。

▼セリフ：ホワイトバレンタイン

「ようこそ、私の王国へ……」

「テラウェアとカーライルの衝突に巻き込まれた子供のふりをしたの。この子達、喜んで私を迎え入れてくれたわ」

「そんな小さなポケットロンひとつに、みんなして翻弄されるなんて、まったく滑稽な話でしょう？ けれど、私達にとっては世界救済の要なの」

「さあ、ブラックチョコレートを渡しなさい。さもなくば、この子達の命はない(*)。偉大なる氷の救済のため(*)に、こうして生け贄となれたのだから、この子達も幸せでしょ？」

(渡した)「喜びなさい。あなた達は世界の未来に対して、貢献できたのだから。来る審判の日に、救世母はあなたがたを祝福してくださるわ。それまで、安らかに眠りなさい……！」

(渡さない)「しかたないわね。それでは望みどおり、子供達とともに悔い改めなさい」

(倒された)「これでまた世界の救済が遠のいた……」

▼セリフ：鴨川千兵衛

「聞き分けの悪いガキは嫌いだね。少々、しつけをしてやったのさ。大人の言うことはきちんと聞かなきゃいかんってな」

「ふひひひつ。ワシは黒いお菓子より、黄金色のお菓子の方に、目がなくてねえ。司政官殿は、少々金払いがよくなかった」

▼セリフ：ダイナソー

「ストリートで自由気ままに生きてた最強の男達が、今じゃ、N◎VA行政府のつくった檻の中で、アウトローごっこさ。俺達、まるで動物園の猛獣みたいじゃねーか。そんなのやってらんねえだろう？」

「時代遅れの恐竜だって、笑うなら笑えよ、ニューロキッズ。見ちゃいられねーんだ、今のN◎VA。一度、絶滅させちまった方がスッキリするぜ」

▼セリフ：リーヴィア（ネヴァーランドの子供達）

「『②ニューロ』……お願い、助けて……」

◆結末

カット進行が終了したなら、シーンを終了する。

引き渡しの要求

プレイヤーによっては、ブラックチョコレートを引き渡すべきか否かで、迷ってしまうこともあるかもしれない。その場合、RLは「どちらを選んで展開が変わるわけではない。キャストのスタイルを選んで構わない」とアドバイスしよう。

偉大なる氷の救済のため

真救済派の目的は、稲垣機関の戦略ミサイル潜水艦にアクセスし、N◎VA全土を焼きつくすことだ。N◎VAを破壊させた後は、他のメガプレックスにその矛先が向くことだろう。

エンディングフェイズ

ENDING PHASE

●エンディング1：イナガキフォンの王子様

シーンプレイヤー：『①フェイト』

◆解説

『①フェイト』のエンディング。王子様探しという依頼を達成することが『①フェイト』。それから数日後、ルイとシュシュがお礼を言い事務所にやってくる。

◆描写

イナガキフォンを巡る一連の事件から、数日が経った。キミの事務所にシュシュとルイが訪ねてきた。

どうやら、デートの帰り道らしい。

▼セリフ：ルイ

「シュシュとデートできる日が来るなんて、想像もしてませんでした。それもこれも、『①フェイト』のおかげです。本当にお世話になりました」

「僕、いつか市民ランクを取得します。そして、その時に……シュシュに告白しようと思うんです。今の僕はまだまだ子供ですけど、きっと、彼女にふさわしい男になってみせます！」

▼セリフ：シュシュ

「たしかに、ルイ君はわたしの想像してた王子様じゃありませんでした。でも、いいんです。だって、最高のお友達ができたんですから」

「それに、悪いことばかりじゃありません。一緒に歩いても、スキャンダルで騒がれることもありませんし、プロデューサーさんだっておおめにみてくれます」

「それに、わたしがアイドルを引退する頃にはルイ君も大人になって、本当に王子様になっちゃってるかも……ふふっ。今から、楽しみです♪」

◆結末

甘酸っぱい会話を繰り返すふたり。司政官の落としたちっぽけなイナガキフォンが、この子達の絆の架け橋となったのだ。どうやら、とびきりビターなブラックチョコレートも、苦いばかりではなかったらしい。シーン終了。

■他キャストのエンディング

次に提示するのはエンディングの一案である。プレイヤーからの要望に合わせて、自由に変更して構わない。

▼②ニューロ

ルイを助け出し、ネヴァーランドの危機を救ったキャスト達は、子供達の英雄だ。洗脳から解放されたリーヴィアは、安心して泣き出してしまふ。

▼③イヌ

真璃花・ブロックマイアーがイナガキフォンを渡すようキャストに迫る。キャストはブラックチョコレートはどうするだろうか。

▼④トーキー

キャストは、今回の事件をどのように報道しただろうか。新人アイドルと少年の微笑ましい物語をスクープするか、それとも稲垣の不始末を《暴露》するか。

▼⑤レッガー

河渡白夜に、労をねぎらわれる。ブラックチョコレートを確認したならば、稲垣機関に「恩を売る」ための取引材料として利用する。

■ポストアクト

各々のエンディングを演出したならば、経験点の計算等、ポストアクトの準備に入る。

【SPS：ネヴァーランドの子供達を守る】を達成していれば、経験点5点となる。

ポストアクト後、シナリオは終了となる。

■ ホワイトバレンタイン

ミストレス●、エグゼク、ハイランダー

▼設定

「どうやら、最後に残ったのは私達とあなた達だけのようね」

氷の静謐の能天使。美しい少女型の義体を身にまとった天上人。もともとはフェスラー家の傍系であり、当主であるレイナードの薫陶によって、真教浄化派の教義に傾倒した。その後、エリザベスが実権を拡大するうちに、軌道での居場所を失い、地上に降りて真教浄化派と合流することとなった。

外見同様の年齢の少女として振る舞うが、その妖艶な仕草はかつて無垢な少女ではありえない。

▼神業

ファイト□ 買収■ 天罰■

▼能力値

理性：5 / 14 感情：6 / 13

生命：4 / 10 外界：8 / 15

CS：7 (AR：1)

▼技能

★心理 3 ♠♥♦

★自我 3 ♠♥♦

★交渉 4 ♠♥♦

★回避 2 ♠♥♦

★白兵 3 ♠♥♦

※声援 4 ♠♥♦

※母性本能 2 ♠♥♦

※殺戮の天使 4 ♠♥♦

※天上人 3 ♠♥♦

▼武器

・シャドウソード 星：14 / 電：15
 攻：S+7 受：1 射程：至近
 オートアクションで準備可能。

▼防具

・アーマージャケット ... 星：12 / 電：12
 ※防 (S/P/I)：1 / 1 / 2

▼その他

・全身義体 星：15 / 電：21
 肉体ダメージを打ち消す。1 シナリオ 1 回まで。

▼戦闘プラン

ホワイトバレンタインが行うすべての判定は、《天上人》の効果で判定値+3される。

鴨川千兵衛がダイナソーの攻撃を命中させるために、《声援》を用いて判定の達成値を+8する。目標値は10で、[AR]を消費する。

自分以外の対象への物理・精神攻撃が行われた際には、《交渉》(母性本能)によってリアクションを行う。1カット1回まで。

自分が肉体ダメージを受けた場合には、全身義体を用いて1回の無効化する。

鴨川千兵衛とダイナソーが倒れた後は、《白兵》《殺戮の天使》によって物理攻撃を行う。攻撃力は[S+7]+[差分値ダメージ]。

■ 鴨川千兵衛

タタラ=タタラ●●、ニューロ

▼設定

「ワシは黄金色のお菓子にはめっぽう、目がなくてね」

ホワイトバレンタインに《買収》された研究者。元NOVA行政府雇われのタタラで、イナガキフォンの開発者のひとり。だらしのない腹をした中年男性で、口を開けば金、女、飯。ある意味、元雇い主である司政官の生ざしとも言える人物だ。

本人には信念もなにもなく、氷の静謐の理念になんの共感もおぼえていない。

▼神業

タイムリー■ 電腦神□

▼能力値

理性：9 / 15 感情：4 / 11

生命：4 / 11 外界：9 / 15

CS：8 (AR：1)

▼技能

電腦 4 ♠♥♦

★心理 4 ♠♥♦

★自我 3 ♠♥♦

★回避 2 ♠♥♦

※NGワード 3 ♠♥♦

※O1フィーリング 2 ♠♥♦

※SPAM 5 ♠♥♦

※加速装置 3 ♠♥♦

※虫使い 4 ♠♥♦

※タイムマジック 2 ♠♥♦

▼防具

・アーマージャケット ... 星：12 / 電：12
 ※防 (S/P/I)：1 / 1 / 2

▼その他

・ガイアデッキ 星：10 / 電：15
 ・マジックポルト 星：12 / 電：18
 精神ダメージ+1。
 ・ATスレイヤー 星：13 / 電：14
 精神ダメージ+2。

・閃鋼 星：15 / 電：16
 セットアップでシーン中、[CS]+6。

▼戦闘プラン

最初のセットアッププロセスで鴨川千兵衛が《加速装置》を《タイムマジック》で範囲《選択》に拡大して使用。鴨川千兵衛、ダイナソーの[CS]をカット終了まで+ [判定に使用した

カードの数字]する。

鴨川千兵衛はメジャーアクションで《心理》《電腦》《虫使い》《SPAM》の組み合わせで近距離以内の対象に精神攻撃。最初の行動では更に《タイムマジック》を組み合わせ、攻撃を範囲《選択》に変更する。判定値は+2で、ダメージは3。ウェット以外の対象にはダメージは10、更に[差分値ダメージ]を追加する。

また、精神ダメージを受けた場合は、《NGワード》によって[判定に使用したカードの数字]点軽減する。1カット1回まで。

なお、プレイヤーが4人以上の場合、《タイムリー》は、《神の御言葉》と同じ効果として、攻撃に用いる。

■ ダイナソー

カゼ●●、カタナ、カゲ

▼設定

「NOVA行政府の箱庭でアウトローごっこ。そんな人生、俺はごめんだぜ」

「時代遅れの恐竜 (ダイナソー) さ」

ウォーカーを操るミトラス戦争帰りの荒事屋。NOVA軍進駐後のNOVAを「偽り」であるとして、憎んでいる。いささか暑苦しい男だが、懐古主義であり、年若いニューロキッズを小馬鹿にしている節がある。かつての自由を忘れられない、哀れなアーサーだ。

▼神業

脱出□ 死の舞踏□ 不可知□

▼能力値

理性：8 / 11 感情：3 / 10

生命：8 / 11 外界：6 / 8

CS：9 (AR：1)

▼技能

★自我 3 ♠♥♦

★回避 2 ♠♥♦

★操縦：ウォーカー 3 ♠♥♦

★白兵 3 ♠♥♦

※見切り 4 ♠♥♦

※バーナウト 3 ♠♥♦

※ライドファイト 4 ♠♥♦

※エキサイトバトル 4 ♠♥♦

※死点撃ち 3 ♠♥♦

▼ウォーカー

・クラッシャー 星：1 / 電：18
 攻：S+8 SF：2 制：-2

▼防具

・アーマージャケット ... 星：12 / 電：12
 ※防 (S/P/I)：5 / 6 / 7

▼その他

・アサルトナブス 星：20 / 電：16
 マイナーで使用。物理ダメージ+2。
 ・銅猿 星：12 / 電：13
 白兵攻撃のダメージ常時+2。

▼戦闘プラン

ムーブアクションでキャスト達のエンゲージに入る。マイナーアクションでアサルトナブスを使用、メジャーアクションで《操縦》《ライドファイト》《エキサイトバトル》《死点撃ち》の組み合わせで至近距離の対象に物理攻撃を行う。判定値は+3で、攻撃力は[X+12]+[差分値ダメージ]。

また、肉体ダメージを受けた場合は、《見切り》によって[判定に使用したカードの数字]点軽減する。1カット1回まで。

■ トループ：ネヴァーランドの子供達

マネキン4レベルトループ

▼能力値

理性：5 / 7 感情：7 / 9

生命：6 / 9 外界：5 / 7

CS：4 (AR：1)

▼技能

★自我 2 ♠♥♦

★回避 2 ♠♥♦

交渉 4 ♠♥♦

コネ：ホワイトバレンタイン 4 ♠♥♦

コネ：鴨川千兵衛 4 ♠♥♦

コネ：ダイナソー 4 ♠♥♦

※愛の交歓 4 ♠♥♦

※人使い 3 ♠♥♦

※ハートブレジャー 2 ♠♥♦

▼戦闘プラン

セットアップで《交渉》《愛の交歓》で、手札を[達成値÷10]+1枚ま

で捨てる。メジャーアクションで《コネ》と《人使い》を組み合わせ、鴨川千兵衛かダイナソーの[AR]+1する。また、他人の判定に対して《ハートブレジャー》を用いて、達成値に+4する。目標値は10。1カットに1回、1アクトに3回使用可能。

■本作品について

本作品は、株式会社エンターブレインより刊行された『トーキョーN◎VA THE AXLERATION』や、その関連商品を取り扱った二次著作物（シナリオデータ）です。

『トーキョーN◎VA THE AXLERATION』とその関連商品、および『ゲーマーズ・フィールド誌』は、有限会社ファースト・アミューズメント・リサーチの著作物です。

本書の内容はフィクションであり、実在する歴史上の人物、団体、地名などとは一切関係がありません。

また、本書は特定の思想、信条、宗教などを擁護あるいは非難する目的を持って書かれたものではありません。

■利用規定

本作品は無料で自由にアクトに利用することが出来ます。

ただし、シナリオを使用した際には必ず、作者にシナリオやアクトの感想を送ってください。

シナリオ製作者にとって、なによりの励みは感想を貰えることです。

ホームページ (<http://dappleox.web.fc2.com/nova/NeuroCrowD/>) の各シナリオのダウンロードボックス内のツイートボタンを押し、感想ツイートを投稿してください。

(このため、本シナリオを使用するには twitter アカウントが必要になります)

また、シナリオの利用の際には以下の規約をお守りください。

- ① シナリオの著作権は各シナリオの作者にあります。
- ② シナリオの再配布、商用利用はご遠慮ください。
- ③ 投稿されているシナリオを利用したリプレイやプレイ動画の公開、あるいはコンベンションイベントでの使用など、特殊な使い方に関しては事前に作者に連絡を取り、可否を確認してください。

トーキョーN◎VA THE AXLERATION 投稿型シナリオ共有サイト

NeuroCrowD

投稿シナリオ No.005 『イナガキフォンの王子様』

発行日：2014.10.5 (2014.11.9 第1改稿版)

執筆（著作権者） あるば

イラスト なし

企画 ニューロ／CD製作委員会

DTP まだら牛

素材 Z-design

連絡用メールアドレス：dapple_ox@gmail.com

サイトURL： <http://dappleox.web.fc2.com/nova/NeuroCrowD/>